

東京鉄鋼販売業連合会、浦安鉄鋼団地協同組合、全国厚板シヤリング工業組合東京支部が共催する「第7回鉄鋼流通3団体合同野球大会」の準決勝・決勝戦が23日、浦安鉄鋼団地内の「清水球場」で行われた。

決勝戦は、3団体合同形式になって初めて4強に顔を連ねた根津鋼材が、第1回と第5回の覇者・入船鋼材を5対2で下して初優勝。9月4日

当日は秋晴れの絶好の野球日和。準決勝でエムエム建材と古賀オールをそれぞれ破った両チームの決勝は、序盤は1点を争う投手戦で、5回表に根津がヒットの連打などで逆転。続く6回にもホームランで得点を重ね、守ってはピッチャーの好投が光り、強豪入船の追隨を1点に抑えて悲願の初優勝となった。



優勝した根津鋼材チーム

東鉄連、浦安団地協組、シヤ工組東京

合同野球大会

根津鋼材、熱戦制し初優勝

好ゲームに沸いた決勝戦



1点を争う投手戦で、5回表に根津がヒットの連打などで逆転。続く6回にもホームランで得点を重ね、守ってはピッチャーの好投が光り、強豪入船の追隨を1点に抑えて悲願の初優勝となった。

次の通り。(敬称略、カッコ内は所属企業)

【準決勝】

▽根津鋼材5×1エムエム建材

▽入船鋼材9-6古賀オール(5回時間切れ)

【決勝】

▽根津鋼材5-2入船鋼材

【個人賞】

▽最高殊勲選手賞▽大野亮介投手(根津鋼材)▽優秀選手賞▽中野拓巳選手(入船鋼材)▽敢闘選手賞▽大山信行選手(エムエム建材)▽同▽竹本伊織投手(古賀オール)

根津は今年が創業80年(株式登記後50年)の節目でもあり、記念の年に花を添えた。試合結果や個人賞受賞者は